



学校だより

令和8年度 10月号
大阪市立聖和小学校
Tel 6779-5521



～「オセロ・将棋コーナー」が誕生しました～

9月26日(土)には、本年度2回目の学習参観や懇談会が行われ、子どもたちの学習の様子をご覧いただきました。また、来年度、小学校に入学予定の子どもさんやその保護者の方々を対象とした学校選択制に伴う説明会や見学会も行われました。



参観される保護者のみなさま

お忙しい中、ご来校いただきましたすべてのみなさま方へ感謝を申し上げますとともに、これからも聖和小学校へのご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、先月末、校舎の中に、子どもたちの新しい居場所が誕生しました。それは、3階の2年生



「オセロ・将棋コーナー」誕生

教室前のピロティ(空間)に設けられた「オセロ・将棋コーナー」です。このコ

ーナーは、オープン初日から、休み時間のチャイムとともに、たくさんの子ど

もたちが集い、大賑わいとなっています。友だちを連れてきてすぐにオセロ

ゲームにとりかかる子、オセロの真ん中の白黒4個の石をおいてから対戦

相手を探す子、覚えてばかりの将棋の駒をゆっくり並べる子、校外で将棋教室の経験があつて

真剣勝負に挑んでいる子など、それぞれが自分のスタイルで楽しんでいます。

先を読む力や予想する力が求められる知的ゲームのオセロや将棋は、大阪府教育振興基本計

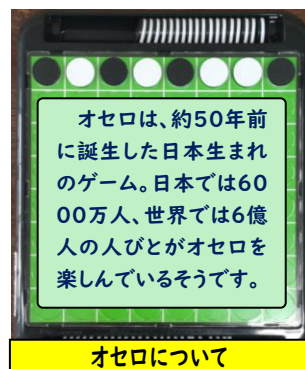
画の中にも、学力の向上のための手立てとして紹介され、聖和小学校でも

今年度の教育活動の取組の1つに位置付けています。そして、遊びながら

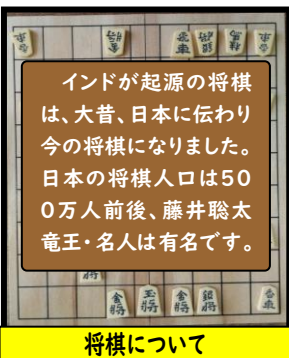
考える楽しさを味わえるオセロや将棋は、子どもの思考力を育むためのピ

ッタリの教材で、ゲームを通して子ども同士のコミュニケーション力も高め

ることのできるきっかけにもなるのではないかと考えています。



オセロについて



将棋について

さらに、今回の「オセロ・将棋コーナー」の誕生に向

けて、中心となって動いてくれたのは、6年生の10名の有志の子どもたちで

した。盤や駒の設置、机を運んでのコーナーの環境づくり、ルールやマナーを

示した表示の掲示等、ボランティアとして支えてくれています。毎回みんなの

様子を見守るためにコーナーにやってきて、時間になれば大きな鈴を鳴らし

て終了を知らせています。これからも、子どもたち自らが運営し楽しめる魅

力のある「オセロ・将棋コーナー」として充実していくことを期待しています。(校長 左海 克彦)